

## NKCながいグリーンパワー株式会社 長井市内バイオマス発電所

### ■事業概要

本事業は、山形県長井市の平坦な空き地及び休耕地に、敷地面積約 20,000 m<sup>2</sup>、発電規模 1,990kw の長井市内バイオマス発電所を建設し、県内の間伐材等を原料とした木質バイオマスによって発電した電気を供給するものである。

項目	内容
利子補給対象	バイオマス利用装置への融資
所在地	山形県長井市
用途地域	—
発電規模	1,990kw
工事予定期間	平成 28 年 9 月～平成 29 年 3 月
供用開始予定	平成 29 年 6 月

### ■立地環境

事業予定地は、山形県長井市寺泉地区にある平坦な空き地及び休耕地で、隣接する野川（最上川上流部）は水質環境基準の A 類型に指定されている。周辺は農地、防風林、散居集落が分布し、南側に隣接する野川の護岸周辺は雑種地（樹木地）、北側は農耕地である。住居は主に北側に存在するが、最も近い住居は事業予定地東側の敷地境界より 50m にある。

### ■実施した環境影響調査

九重町及び大分県などの既存文献資料調査並びに専門技術者による現地踏査を実施している。

### ■関係者（地域住民など）との情報交流の状況

関係者への説明会を実施するとともに、環境配慮計画書の案を事業者のホームページで公表し、地域住民等から出された意見を踏まえて環境配慮計画書を取りまとめた。

### ■事業者が作成した環境配慮の取組計画（例）

- 建設工事中の配慮：工事現場の清掃や散水、近傍の住宅立地箇所での防音シートの設置、工事中の濁水対策として、発生土の速やかな搬出、搬入土砂の速やかな転圧や沈砂池の設置等により野川の水質の保全を図る計画とする。また、建設廃棄物の分別・再資源化や減量化を図り、事業予定地外への土砂の搬出量を抑制する計画とする。
- 供用中の配慮：事業者が地元自治体と「環境保全及び公害防止等に関する協定書」を締結し、協定書の目標を遵守する措置を講じる計画とする。



### 環境配慮に関するコメント

事業者が地元自治体と「環境保全及び公害防止等に関する協定書」を締結し、協定書の目標を遵守する措置を講じる計画としていること、関係者への説明会を開催し、住民からの意見を踏まえた環境配慮の取組を計画していることは評価できる。

一方、供用後に周辺地域で発電所からの排ガス及び排水による大気及び水質への影響が生じていないことを確認するようお願いしたい。また、冷却水の排水に当たっては十分に排水温を下げ、排出先の野川の河川水温に影響が生じないよう配慮をお願いしたい。この他、森林資源の有効利用と森林保全の観点から、使用するバイオマス原料として未利用間伐材を長期にわたって安定的に確保するようお願いしたい。